

第35回伊丹市民オペラ定期公演

『ナブッコ』

合唱団員募集

予告

第35回伊丹市民オペラ定期公演『ナブッコ』（2021年1月公演）に
あなたも合唱団員として参加しませんか？

募集開始は2020年1月（予定）です。

※詳細はホームページ等でお知らせいたします。

【演目】 G. ヴェルディ作曲『ナブッコ』

（全4幕・イタリア語上演・日本語字幕付）

【公演日】 2021年1月24日（日） 14:00 開演予定

【会場】 東り いたみホール（伊丹市立文化会館）大ホール

【決定キャスト（予定）】

ナブコドノゾール王：榊 貴志

イズマエーレ：小林 峻

ザッカリーア：片桐 直樹

ベルの司祭長：松森 治

【あらすじ】

紀元前6世紀。破竹の勢いで勢力を広げる敵国バビロニア王ナブッコが、ヘブライ人達が住むエルサレムに侵攻してきた。神殿の破壊と虐殺を命じるナブッコ王にヘブライ人達は怒り、混乱するが、ついにエルサレムは攻め落とされる。その後バビロニアでは、自らがナブッコの妻の娘ではないと知った王女アビガイッレが謀叛を起こし、さらにその妹フェネーナは、敵国ヘブライの王族と密かに恋仲だったことでヘブライ人達が信仰するユダヤ教に改宗。勝利に酔って思い上がっていたところで娘達の行動を知ったナブッコは、神々を罵り「自らが唯一の神」だと叫ぶが、その瞬間、雷に王冠は落とされ、アビガイッレが玉座を奪う。錯乱したナブッコは幽閉されてしまい…

【合唱ポイント】

第3幕、バビロニア軍に捕らわれたヘブライ人たちが望郷の念を歌う「行け、わが思いよ、黄金の翼に乗って」は勇壮な響きの合唱曲。イタリアでは「第2の国歌」と呼ばれるほどに愛されており、ヴェルディ葬儀の際には820人の歌手によって歌われた。



主催：伊丹市民オペラ公演実行委員会／公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団

共催：伊丹市

<お問合せ>

伊丹アイフォニックホール

（伊丹市立音楽ホール）

☎072-780-2110

9:00～22:00

水曜日休館